

# ECMO 療法に関する医療提供のあり方及び ECMO 療法導入済み患者搬送の検討 (その2)

担当：

増野智彦、清水直樹、落合亮一、高山義浩、竹田晋浩

研究協力者：青景聡之、池山貴也、小林克也、齊藤修、鈴木健一、富永直樹、  
山口昌紘

## 目次

A. 研究目的

B. 研究方法

C. 研究結果

1) ECMO 搬送の必要性・安全性・妥当性について

2) ガイズ・アンド・セントトーマス病院 (Guy's and St. Thomas's  
Hospital, London, UK) における ECMO 搬送体制について

(ア) England における Severe Respiratory Failure

Service ( ECMO センター ) 設置の経緯

(イ) Severe Respiratory Failure Service

(ウ) ECMO 搬送

3 ) カロリンスカ大学所属アストリッド・リンドグレン小児病院 ( Astrid Lindgren Children's Hospital ) における ECMO 搬送体制について

(ア) カロリンスカ ECMO センターの経緯

(イ) ECMO 搬送体制確立にかかる経緯

4 ) わが国における ECMO 搬送体制の整備に向けて

(ア) 重篤患者緊急搬送体制の整備背景

(イ) ECMO 搬送体制の整備条件

(ウ) 施設内 ECMO 搬送

5 ) ECMO 搬送シミュレーション

(ア) ECMO 搬送コンソール

(イ) ECMO 搬送用加温器

(ウ) ECMO 搬送シミュレーション

D. 考察

E. 結論

F. 健康危険情報

G. 研究発表

H. 知的財産権の出願・登録状況

